

浄化槽の適正管理について

環境課

☎973-55594

浄化槽設置者の方は法定検査・保守点検・清掃が必要となっておりますが、管理不十分の浄化槽では油分が多く溜まり、汲み取りを行った後の処理を行う際に支障を来します。管理者は次の点に注意をしてご使用くださるようご協力をお願いします。

- ① 使用済みの油等はそのまま排水溝に流さず、紙類等にしみこませ可燃ごみとして処理(排出)してください。
- ② 洗濯の際には、各メーカーの指示量でご使用ください。
- ③ トイレを使用する際には、水洗トイレ専用のトイレトーパーをご使用ください。
- ④ プロフ(送風機)の電源は切らないでください。
- ⑤ 業務上、油分を多く使用する事業所等はグリストラップを前設し、定期的にグリストラップ内の清掃を行ってください。
- ⑥ 定期的に浄化槽の保守点検及び汲み取りを行ってください。



ハブにご注意!

環境課

☎973-55594

沖縄県には22種類のヘビがいますが、毒ヘビは8種類で、その中で危険なのはハブ、ヒメハブ、サキシマハブ、タイワンハブの4種類です。ハブ対策として次のことに気をつけて、ハブによる被害を防ぎましょう。

ハブ対策の方法は

- ① 隠れ場所をなくす。
- ② 侵入を防ぐ。
- ③ ハブを見つけたら、警察に連絡する。
- ④ 畑や山では咬まれないよう工夫する。

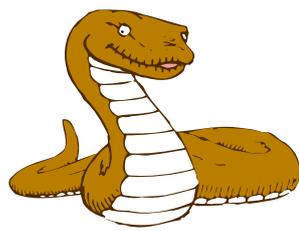
もし、ハブにかまれたら

- ① ハブにかまれたら、大声で助けを呼び、車で病院に運んでもらいましょう。(あわてて走ると毒の回りが早くなります。)
- ② 傷口から血と一緒に毒を吸い出します。(専用の吸引器がない場合は口で吸い出します。虫歯や口内にキズがあっても軽い炎症を起こすこともあります。が心配いりません。また、毒は飲み込んで、胃の中で消化分解されるので害はありません。)
- ③ 病院まで時間がかかる場合は、指が一本通る程度にゆるく縛ります。(傷口から心臓に近い部分をゆるく縛ります。強く縛ると血の流れが止

まり、逆効果になることもあります。また、必ず15分に1回はゆるめましょう。)

【ハブに関する連絡先】

- ・ ハブを見つけたら110番
- ・ ハブにかまれたら119番



農業用廃プラスチック回収について

農政課

☎965-5607

ビニールハウス、トンネル、マルチ等の施設栽培で使用した農業用使用済みビニール(農業用廃プラスチック)は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で産業廃棄物として位置づけられ、排出する農家自らの責任で適正に処理しなければなりません。

農業用廃プラスチックの適正な処理の推進を行い、農村環境の保全と農業の健全な発展に資するため、本市の農業関係機関、団体等の協力のもと、廃プラスチックの一元回収を次のとおり行います。

また、農家の経済的負担を軽減し、安定的な農業経営を支援するため、農業用廃プラスチックの回収及び適正処理に要する経費の一部を助成します。

詳しい回収方法や助成内容等については、うるま市役所農政課及びJAおきなわ(市内各支店)、又は花卉農協中部センターまでお問い合わせください。

【回収期間】

7月11日(水)～7月13日(金)の3日間

水俣病等特措法に基づく給付申請について

環境課

☎973-55594

かつて水俣湾や阿賀野川等の魚をたくさん食べ、手足にしびれなどの症状がある方、または、ご家族、ご友人、お知り合いの方がいらっしゃいましたら、熊本県、鹿児島県、新潟県の相談窓口にご相談のうえ、お早めに申請してください。

【受付期限】7月31日(火)まで
【申請についてのお問い合わせ】

- ・ 熊本県 環境生活部水俣病保健課 ☎096-3333-2300
- ・ 鹿児島県 環境林務部環境林務課 ☎099-2666-2584
- ・ 新潟県 福祉保健部生活衛生課 ☎025-2660-5204